

上越信用金庫
中小企業景気動向調査
上越市版

〒942-0001
上越市中央1丁目11番1号
TEL 025-546-7145
FAX 025-543-6143
URL <https://www.joetsu-shinkin.jp>
担当：総合企画部

Vol. 54

2025/4 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2025年1月～3月期の景気の現状と2025年4月～6月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2024年12月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 2025年2月3日～3月12日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 316社(有効回答数308社・回答率97.4%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D.I.に基づく分析
D.I.とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～業況は全般的に悪化、来期は全6業種で改善の予想～

2025年1月～3月期(今期)の業況判断D.I.は、△29.2(前回△13.4)となり、前期より15.8ポイントの低下となりました。前期より改善したのは製造業△32.2(前回△37.3)のみで、小売業△38.6(△21.1)、サービス業△32.9(前回△9.2)、建設業△22.5(前回4.8)、不動産業0.0(前回10.5)は前期より悪化しました。また、全国平均においては、△9.1(前回△2.6)となり、前期より6.5ポイントの低下となりました。

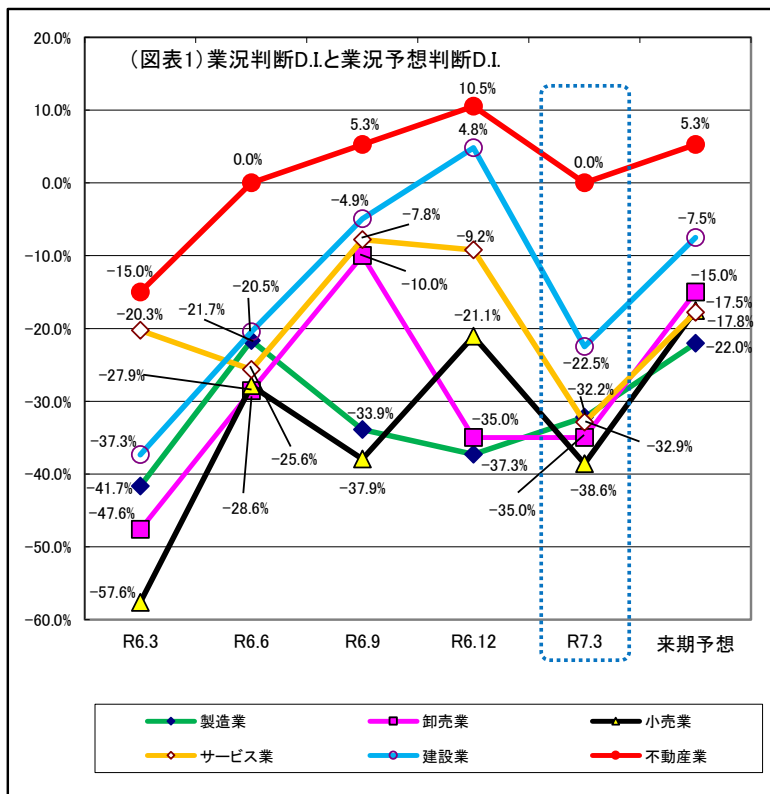
当地の2025年4月～6月期(来期)の業況予想判断D.I.は、△14.3と今期実績比で14.9ポイント改善の見通し、全国調査の来期予想は△6.4となり、今期実績比で2.7ポイントの改善を見込んでいます。

当地の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、4業種(小売業、サービス業、建設業、不動産業)で悪化となりました。

製造業	△32.2	(前回△37.3)	前回比 +5.1
卸売業	△35.0	(前回△35.0)	前回比 ±0.0
小売業	△38.6	(前回△21.1)	前回比 -17.5
サービス業	△32.9	(前回 △9.2)	前回比 -23.7
建設業	△22.5	(前回 4.8)	前回比 -27.3
不動産業	0.0	(前回 10.5)	前回比 -10.5

全国調査の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、5業種(製造業、卸売業、小売業、サービス業、建築業)で悪化となりました。

製造業	△14.1	(前回 △7.9)	前回比 -6.2
卸売業	△14.9	(前回 △2.7)	前回比 -12.2
小売業	△18.2	(前回 △10.4)	前回比 -7.8
サービス業	△5.7	(前回 1.7)	前回比 -7.4
建設業	5.9	(前回 9.6)	前回比 -3.7
不動産業	4.2	(前回 3.2)	前回比 +1.0



～売上額、収益とも悪化、来期の収益判断D.I.は全6業種が改善する予想～

収益面では、売上額判断D. I. が△26.0（前回9.6）と35.6ポイント低下、収益判断D. I. は△37.3（前回△2.2）と35.1ポイント低下の結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は3.6と40.9ポイント改善の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、全6業種で悪化となっています。

業種別の来期4月～6月期の収益予想判断D. I. では、全6業種で改善の予想となっています。

「製造業△6.8（当期実績△33.9）、卸売業0.0（当期実績△50.0）、小売業△1.8（当期実績△49.1）、サービス業15.1（当期実績△28.8）、建設業2.5（当期実績△35.0）、不動産業15.8（当期実績△42.1）」

～人手不足感は若干弱まる～

人手過不足判断D. I. は、△32.5（マイナスは人手「不足」超）となり、前回（△42.0）よりマイナス幅が9.5ポイント縮小、人手不足感は若干弱まりました。

しかし、業種別にみると、卸売業については、人手不足感が強まっています。

全国平均は△26.1（前期△28.0）とマイナス幅が1.9ポイント縮小、人手不足感は若干弱まりました。

～販売価格、仕入価格はともに若干低下～

販売価格判断D. I. は、19.8（前回22.6）と2.8ポイントの低下、全国平均は27.3（前回28.6）と1.3ポイントの低下となりました。また、仕入価格判断D. I. は、54.2（前回58.3）と4.1ポイント低下、全国平均は50.7（前回51.2）と0.5ポイントの低下となりました。

～資金繰りは5業種で悪化～

資金繰り判断D. I. は、△23.1（前回△17.2）と5.9ポイントの低下となりました。

全国平均は△9.4（前回△6.9）と2.5ポイントの低下となりました。

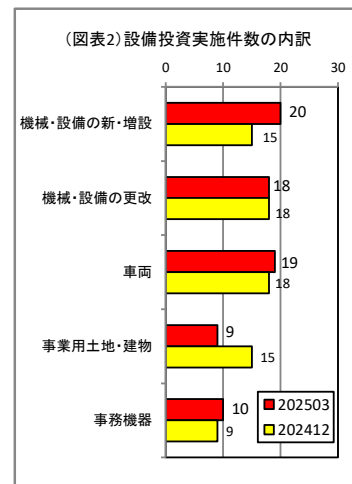
業種別の資金繰り判断D. I. は、5業種（製造業・卸売業・小売業・サービス業・不動産業）で悪化となっています。

～設備投資は全体的に増加～

設備投資実施企業割合は、27.3となり、前回（24.5）より2.8ポイント上昇となりました。全国平均は20.3（前回21.5）と1.2ポイントの低下となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の新・増設20先（前回15先）、機械・設備の更改18先（前回18先）、車両19先（前回18先）、事業用土地・建物9先（前回15先）、事務機器10先（前回9先）等となっています。

来期（予定）については、設備投資計画企業割合が23.7と3.6ポイント低下の見通しとなっています。（図表2）

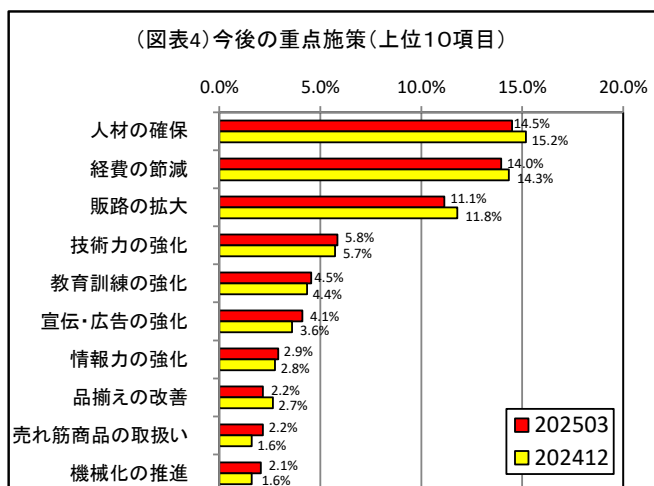
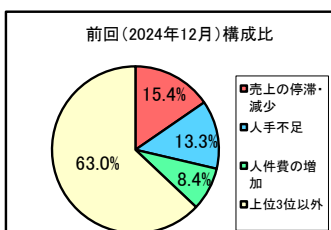
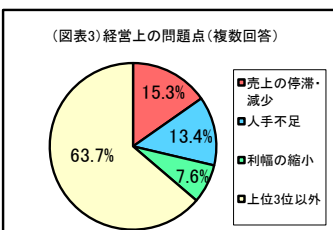


～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「利幅の縮小」となり、大きな問題点として取り上げられています。（図表3）

これら経営上の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「人材の確保」14.5%、「経費の節減」14.0%、「販路の拡大」11.1%となりました。

その他の項目においては「技術力の強化」「教育訓練の強化」「宣伝・広告の強化」「情報力の強化」「売れ筋商品の取扱い」「機械化の推進」は前回からポイントを増やす結果となっています。（図表4）



<製造業>【回答企業59社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 32.2$ （前回 $\Delta 37.3$ ）と5.1ポイントの改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 22.0$ と、今期に比べ10.2ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 14.1$ （前回 $\Delta 7.9$ ）と6.2ポイントの低下、来期は $\Delta 9.8$ と4.3ポイント改善の見通しとなっています。

製造業内の主要5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「その他金属製品 $\Delta 37.5$ （前回 $\Delta 52.9$ ）」「一般機械器具 $\Delta 20.0$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」「プラスチック製品 $\Delta 66.7$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」の3業種で改善となっています。

来期の業況予想判断D. I. は、「食料品 $\Delta 15.4$ 」「木材・木製品 $\Delta 66.7$ 」「その他金属製品 $\Delta 6.3$ 」の3業種で改善を予想しています。

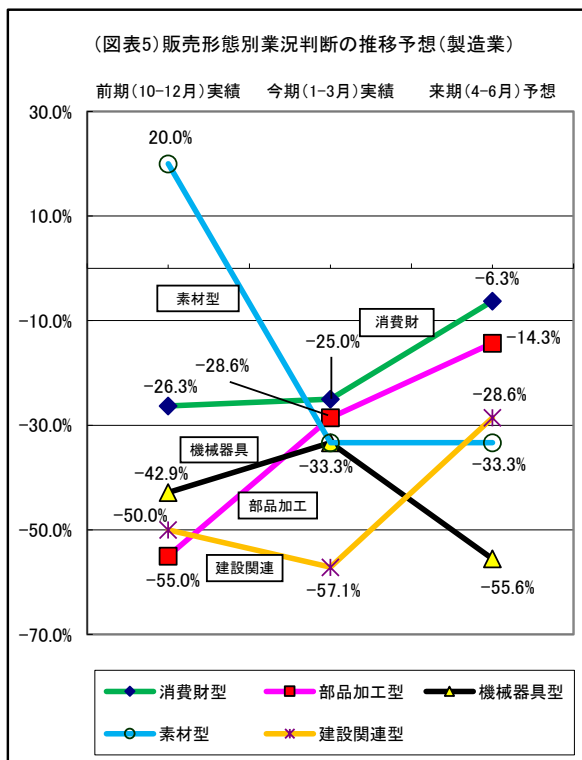
また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「機械器具型 $\Delta 33.3$ （前回 $\Delta 42.9$ ）」「消費財型 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 26.3$ ）」「部品加工型 $\Delta 28.6$ （前回 $\Delta 55.0$ ）」の3業種が改善されました。

来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、「建設関連型 $\Delta 28.6$ 」「消費財型 $\Delta 6.3$ 」「部品加工型 $\Delta 14.3$ 」の3業種において改善を予想しています。（図表5）

収益判断D. I. については、 $\Delta 33.9$ （前回 $\Delta 6.8$ ）と前期比で27.1ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 6.8$ と、27.1ポイントの改善を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 28.8$ （前回 $\Delta 39.0$ ）と人手不足感は若干弱まりましたが、人手不足の厳しい状況は続いています。



<卸売業>【回答企業20社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 35.0$ （前回 $\Delta 35.0$ ）と、前期と同水準となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 15.0$ と、今期に比べ20.0ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 14.9$ （前回 $\Delta 2.7$ ）と12.2ポイント低下、来期は $\Delta 8.1$ と6.8ポイント改善の見通しとなっています。

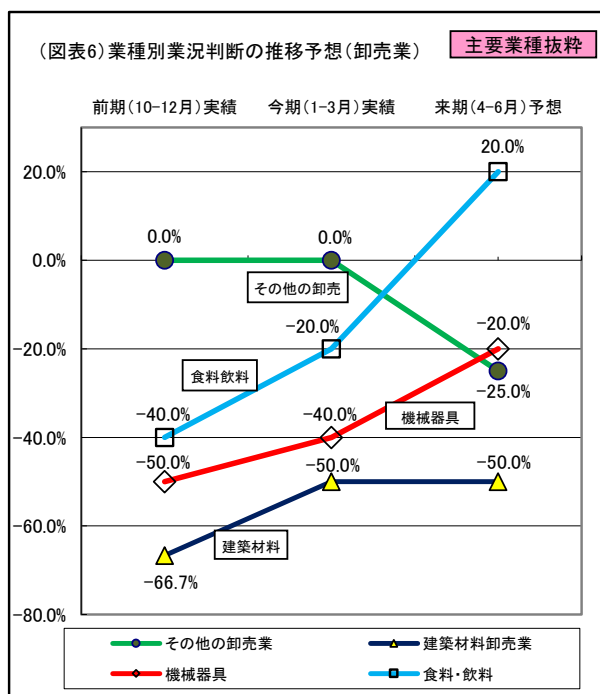
卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. (上位4業種)は「食品・飲料 $\Delta 20.0$ （前回 $\Delta 40.0$ ）」「機械器具 $\Delta 40.0$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」「建筑材料 $\Delta 50.0$ （前回 $\Delta 66.7$ ）」の3業種が改善となりました。

来期の業種別業況予想判断D. I. は「食品・飲料20.0」「機械器具 $\Delta 20.0$ 」が改善、「その他の卸売 $\Delta 25.0$ 」は悪化を予想しています。（図表6）

収益面では売上判断D. I. は $\Delta 25.0$ （前回15.0）と40.0ポイントの低下、収益判断D. I. は $\Delta 50.0$ （前回0.0）と50.0ポイントの低下となっています。

来期の予想収益判断D. I. は0.0と50.0ポイント改善を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 30.0$ （前回 $\Delta 15.0$ ）と人手不足感は強まりました。



<小売業>【回答企業57社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 38.6$ （前回 $\Delta 21.1$ ）と17.5ポイントの低下となりました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 17.5$ と、今期に比べて21.1ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 18.2$ （前回 $\Delta 10.4$ ）と7.8ポイントの低下、来期は $\Delta 15.3$ と2.9ポイントの改善を予想しています。

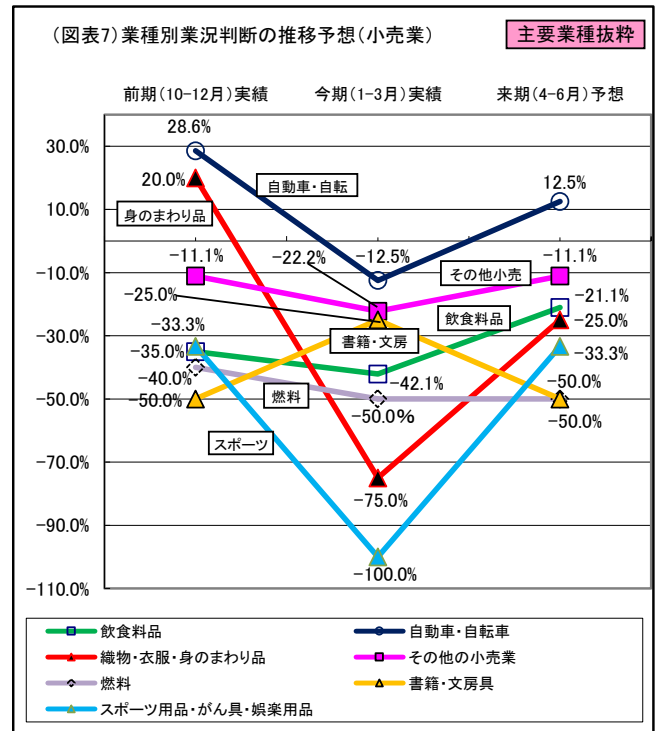
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「身のまわり品 $\Delta 75.0$ （前回20.0）」「飲食料品 $\Delta 42.1$ （前回 $\Delta 35.0$ ）」「自動車・自転車 $\Delta 12.5$ （前回28.6）」「燃料 $\Delta 50.0$ （前回 $\Delta 40.0$ ）」「スポーツ用品・がん具 $\Delta 100.0$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」「その他の小売業 $\Delta 22.2$ （前回 $\Delta 11.1$ ）」の6業種が悪化となっています。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「身のまわり品 $\Delta 25.0$ 」「飲食料品 $\Delta 21.1$ 」「自動車・自転車 $\Delta 12.5$ 」「スポーツ用品・がん具 $\Delta 33.3$ 」「その他の小売業 $\Delta 11.1$ 」の5業種で改善を予想しています。（図表7）

収益面では、売上額判断D. I. が $\Delta 28.1$ （前回14.0）と42.1ポイントの低下、収益判断D. I. も $\Delta 49.1$ （前回 $\Delta 7.0$ ）と42.1ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 1.8$ と47.3ポイントの改善を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 38.6$ （前回 $\Delta 40.4$ ）と人手不足感は若干弱まりましたが、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



<サービス業>【回答企業73社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 32.9$ （前回 $\Delta 9.2$ ）と23.7ポイントの低下となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 17.8$ であり、今期に比べて15.1ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 5.7$ （前回1.7）と7.4ポイント低下、来期は $\Delta 0.4$ と5.3ポイント改善の見通しとなっています。

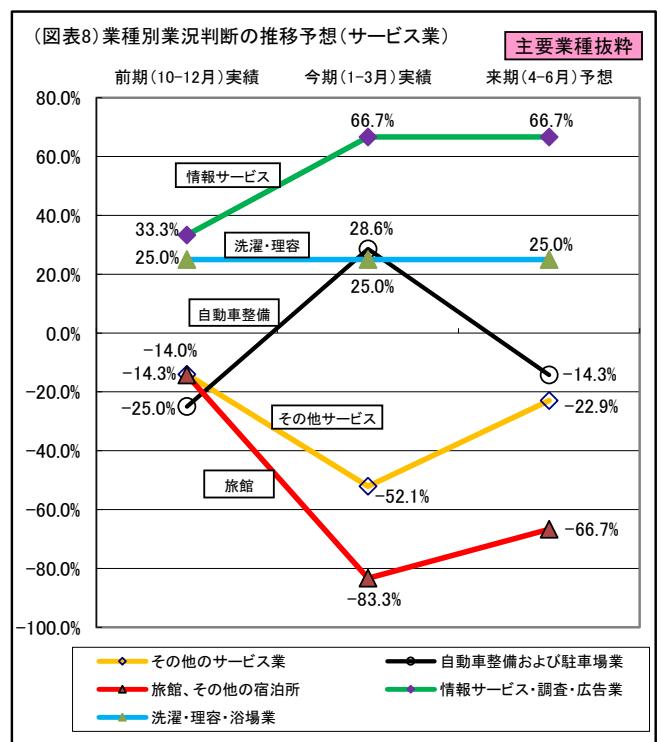
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「自動車整備28.6（前回 $\Delta 25.0$ ）」「情報サービス66.7（前回33.3）」の2業種で改善となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「旅館 $\Delta 66.7$ 」「その他サービス $\Delta 22.9$ 」の2業種は改善を予想しています。（図表8）

収益判断D. I. は、 $\Delta 28.8$ （前回 $\Delta 7.9$ ）と20.9ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は15.1と43.9ポイントの改善を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 28.8$ （前回 $\Delta 46.1$ ）と人手不足感は弱まりました。



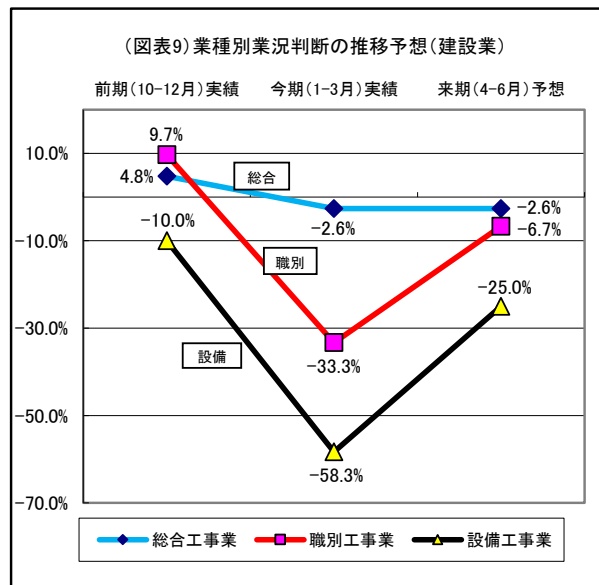
<建設業>【回答企業80社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 22.5$ （前回4.8）と27.3ポイントの低下となりました。
 来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 7.5$ であり、今期に比べて15.0ポイント改善の見通しとなっています。
 (図表1)
 全国平均は5.9（前回9.6）と3.7ポイントの低下、来期は1.6と4.3ポイント低下の見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「総合工事業 $\Delta 2.6$ （前回4.8）」「識別工事業 $\Delta 33.3$ （前回9.7）」「設備工事業 $\Delta 58.3$ （前回 $\Delta 10.0$ ）」の全業種で悪化となりました。
 来期の業況予想については、「職別工事業 $\Delta 6.7$ 」「設備工事業 $\Delta 25.0$ 」の2業種で改善の見通しとなっています。（図表9）

収益判断D. I. については、 $\Delta 35.0$ （前回2.4）と37.4ポイントの低下となりました。
 来期の予想収益判断D. I. は2.5の予想で、37.5ポイントの改善を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 41.3$ （前回 $\Delta 51.8$ ）と人手不足感は若干弱まりましたが、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



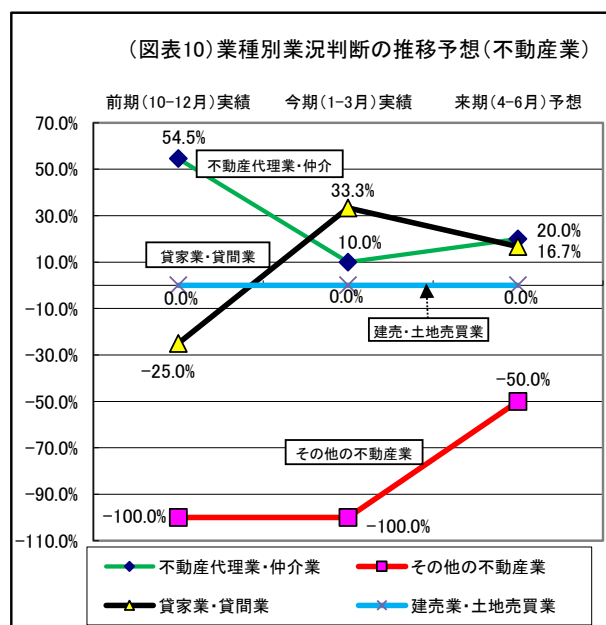
<不動産業>【回答企業19社】

今期の業況判断D. I. は、0.0（前回10.5）と10.5ポイントの低下となりました。
 来期の業況予想判断D. I. は5.3であり、今期に比べて5.3ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）
 全国平均は4.2（前回3.2）と1.0ポイントの改善、来期は3.0と今期と1.2ポイント低下の見通しとなっています。

不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業33.3（前回 $\Delta 25.0$ ）」の1業種は改善となりました。
 来期の業況予想D. I. は、「不動産代理業・仲介業20.0」「その他の不動産 $\Delta 50.0$ 」が改善を予想しています。（図表10）

収益判断D. I. については、 $\Delta 42.1$ （前回26.3）」と68.4ポイントの低下となりました。
 また、来期の予想収益判断D. I. については15.8の予想で、57.9ポイントの改善を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 5.3$ （前回 $\Delta 26.3$ ）と、人手不足は弱まりました。



以上

特別調査の結果について
 ～外国人・海外情勢と中小企業～
 (特別設問:2025年内の賃上げ状況について)

少子高齢化が進むなか、中小企業において労働力や売上先としての外国人の重要性が今後高まっていくものと考えられます。今回は、中小企業における外国人雇用や外国向け売上の状況を調査するとともに、特別質問として、昨年に引き続き賃上げの状況についても調査しました。

なお、複数回答の設問については項目合計が100%を超えることがありますのでお含みおき下さい。

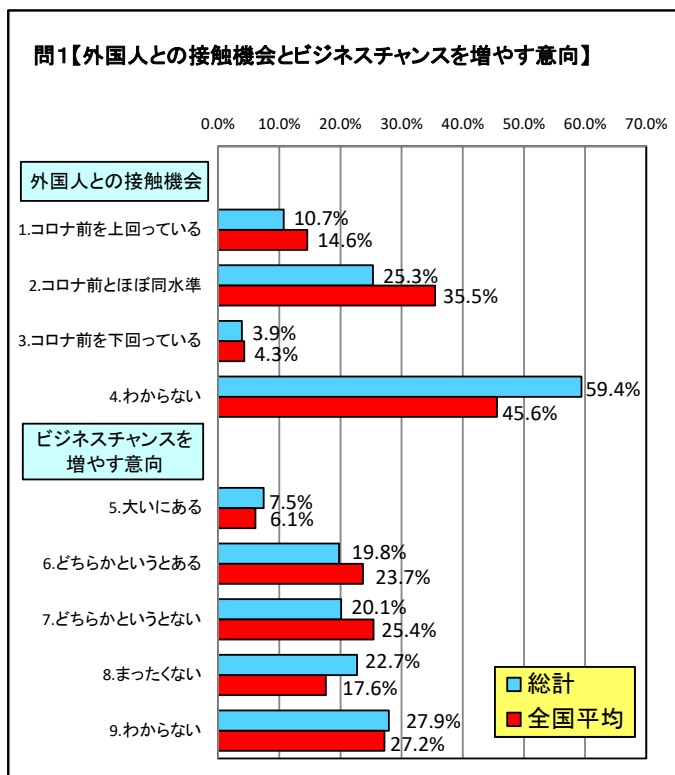
【問1】昨今貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会がコロナ前の水準に戻っているという実感はありますか。あてはまるものを1から4の中から1つ選んでお答えください。また、外国との関わりの中で今後ビジネスチャンスを増やしたいという意向はありますか。5から9の中から1つ選んでお答えください。

<3割弱の企業が外国とのビジネス拡大を企図>

コロナ前と比較した外国人との接触機会については、「上回っている(10.7%)」が「下回っている(3.9%)」を上回りました。また、「同水準」が25.3%、「わからない」が59.4%と、それぞれ大きな割合を占めました。

外国向けのビジネスチャンスを今後増やす意向があるかについては、「大いにある(7.5%)」と「どちらかというところ(19.8%)」の合計が3割弱となったのに対し、「どちらかというところ(20.1%)」と「まったくない(22.7%)」の合計が4割超となりました。

従業員規模別にみると、規模の大きな企業ほどビジネスチャンスを増やす意向について積極的な回答が多い傾向にありました。



問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
外国人との接触機会								
1.コロナ前を上回っている	11.9%	15.0%	10.5%	8.2%	6.3%	31.6%	10.7%	14.6%
2.コロナ前とほぼ同水準	22.0%	20.0%	38.6%	27.4%	18.8%	21.1%	25.3%	35.5%
3.コロナ前を下回っている	3.4%	0.0%	1.8%	8.2%	3.8%	0.0%	3.9%	4.3%
4.わからない	62.7%	60.0%	49.1%	56.2%	71.3%	42.1%	59.4%	45.6%
ビジネスチャンスを増やす意向								
5.大いにある	8.5%	5.0%	3.5%	9.6%	7.5%	10.5%	7.5%	6.1%
6.どちらかというところ	27.1%	25.0%	22.8%	11.0%	11.3%	52.6%	19.8%	23.7%
7.どちらかというところない	22.0%	5.0%	19.3%	24.7%	22.5%	5.3%	20.1%	25.4%
8.まったくない	13.6%	35.0%	21.1%	27.4%	26.3%	10.5%	22.7%	17.6%
9.わからない	28.8%	30.0%	29.8%	26.0%	30.0%	15.8%	27.9%	27.2%

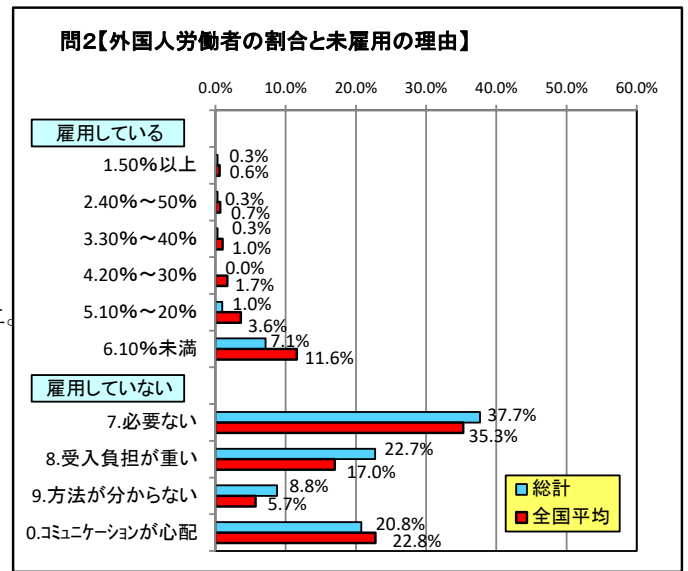
【問2】貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している場合は、従業員全体に占める外国人労働者の割合を1から6の中から1つ選んでお答えください。また、雇用していない場合は、外国人労働者を雇用していない理由を7から0の中から1つ選んでお答えください。

＜外国人の採用は1割弱＞

外国人の雇用の有無については、雇用している企業は9.1%、対して雇用していない企業は89.9%でありました。

雇用している企業における全体に占める外国人比率は「10%未満」が7.1%と全体の7割以上を占めました。対して、雇用していない企業における雇用していない理由については、「人手が充足しており必要ない

(37.7%)」、「受入負担(就労環境整備、育成コスト等)が重い(22.7%)」、「コミュニケーションなどで心配がある(20.8%)」と続きました。



問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
外国人労働者を雇用している	11.9%	10.0%	7.0%	8.2%	11.3%	0.0%	9.1%	19.2%
1.50%以上	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%
2.40%~50%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.7%
3.30%~40%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%	1.0%
4.20%~30%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
5.10%~20%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	1.0%	3.6%
6.10%未満	8.5%	5.0%	7.0%	8.2%	7.5%	0.0%	7.1%	11.6%
外国人労働者を雇用していない	88.1%	90.0%	91.2%	90.4%	87.5%	100.0%	89.9%	80.8%
7.人手が充足しており必要ない	39.0%	40.0%	42.1%	41.1%	22.5%	68.4%	37.7%	35.3%
8.受入負担(就労環境整備、育成コスト等)が重い	32.2%	20.0%	14.0%	20.5%	27.5%	10.5%	22.7%	17.0%
9.雇用の方法が分からない、行政手続きの負担が重い	5.1%	10.0%	5.3%	11.0%	12.5%	5.3%	8.8%	5.7%
0.コミュニケーションなどで心配がある	11.9%	20.0%	29.8%	17.8%	25.0%	15.8%	20.8%	22.8%

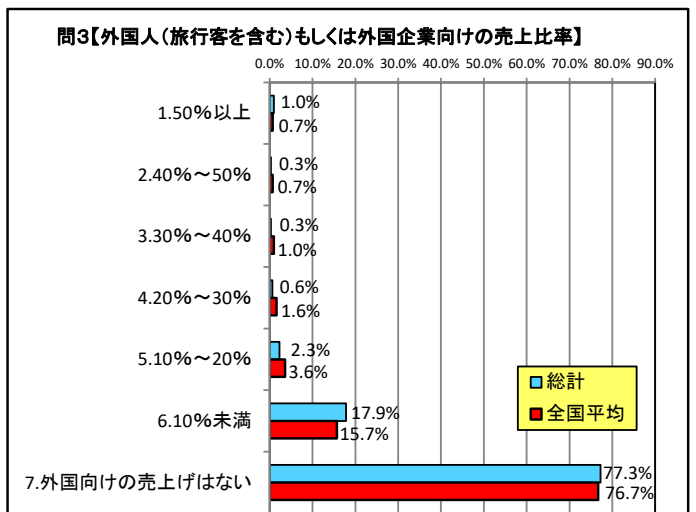
【問3】貴社では、売上全体に占める外国人(旅行者を含む)、もしくは外国企業向けの売上(輸出を含む)はどれくらいですか。あてはまるものを1から6の中から1つ選んでお答えください。売上がない場合は7を選択ください。

＜外国向け売上は2割強＞

外国向けの売上(外国人旅行者を含む)の有無については、「売上有り」が22.4%でありました。内訳では、「10%未満」が17.9%と売上有り企業のうち約8割を占めました。対して、「外国向けの売上げはない」は77.3%となりました。

従業員規模別にみると、規模が大きい企業ほど外国向けの売上有り比率が高くなりました。

また業種別にみると、不動産業(47.4%)や小売業(35.1%)の比率が高い一方で、建設業では3.8%にとどまりました。



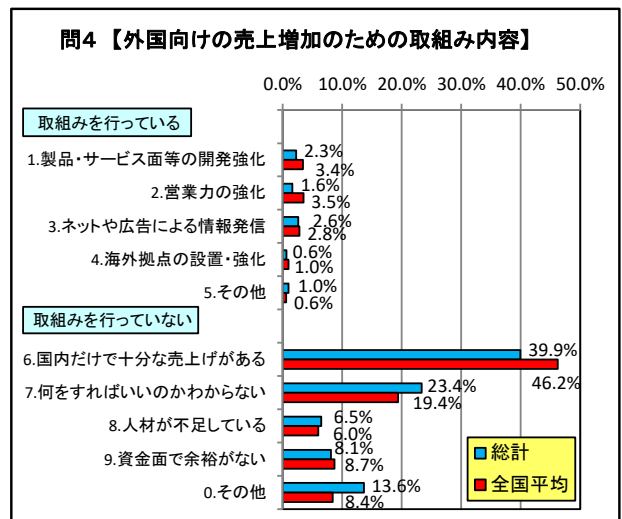
問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
外国向けの売上有り	27.1%	25.0%	35.1%	21.9%	3.8%	47.4%	22.4%	23.3%
1.50%以上	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	1.0%	0.7%
2.40%~50%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.7%
3.30%~40%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.3%	1.0%
4.20%~30%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.6%	1.6%
5.10%~20%	5.1%	5.0%	1.8%	0.0%	2.5%	0.0%	2.3%	3.6%
6.10%未満	16.9%	15.0%	33.3%	20.5%	1.3%	36.8%	17.9%	15.7%
外国向けの売上げはない	72.9%	75.0%	64.9%	76.7%	96.3%	52.6%	77.3%	76.7%

【問4】貴社では、外国向けの売上を増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについて1から5の中から1つ選んでお答えください。行っていない企業は、行っていない理由について6から0の中から1つ選んでお答えください。

＜9割が外国向け売上増に取り組まず＞

外国向けの売上を増加させるための取組みについては、「行っている」が8.1%だったのに対し、「行っていない」が91.6%と大半を占めました。

「行っている」の内訳が「ネットや広告による情報発信（2.6%）」、「製品・商品・サービス面の開発強化（2.3%）」、「営業力の強化（1.6%）」と続いたのに対し、「行っていない」の内訳は「国内だけで十分な売上げがある（39.9%）」、「何をすればいいのかわからない（23.4%）」と続きました。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
外国向けの取組みを行っている	15.3%	10.0%	10.5%	6.8%	1.3%	10.5%	8.1%	11.3%
1.製品・商品・サービス面等の開発強化	3.4%	5.0%	1.8%	2.7%	1.3%	0.0%	2.3%	3.4%
2.営業力の強化	5.1%	5.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.6%	3.5%
3.ネットや広告による情報発信	3.4%	0.0%	5.3%	1.4%	0.0%	10.5%	2.6%	2.8%
4.海外拠点の設置・強化	1.7%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.6%	1.0%
5.その他	1.7%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.6%
外国向けの取組みを行っていない	84.7%	90.0%	89.5%	91.8%	98.8%	89.5%	91.6%	88.7%
6.国内だけで十分な売上げがある	27.1%	50.0%	38.6%	34.2%	56.3%	26.3%	39.9%	46.2%
7.何をすればいいのかわからない	22.0%	15.0%	31.6%	27.4%	12.5%	42.1%	23.4%	19.4%
8.人材が不足している	11.9%	5.0%	1.8%	5.5%	8.8%	0.0%	6.5%	6.0%
9.資金面で余裕がない	11.9%	15.0%	8.8%	6.8%	5.0%	5.3%	8.1%	8.7%
0.その他	11.9%	5.0%	8.8%	17.8%	16.3%	15.8%	13.6%	8.4%

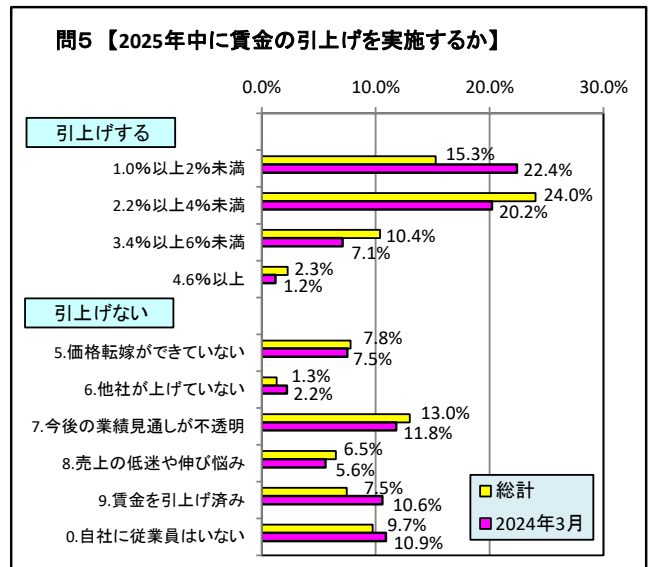
【問5】貴社では、人材定着などに向けて、2025年度中に賃金（定期昇給分除く、賞与や一時金除く）の引上げを実施（実施予定を含む）しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率について1から4の中から1つ選んでお答えください。また、引上げない場合は引上げなかった理由について5から0の中から1つ選んでお答えください。

＜2%以上の賃上げをする企業が増加＞

2025年中の賃金引上げ（定期昇給分除く、賞与や一時金除く、予定を含む）については、「引上げた」が51.9%と、前年調査（2024年3月調査、50.9%）から1.0%ポイント上昇したのに対し、「引上げなかった」は45.8%となりました。

引上げた企業の内訳をみると、「0%以上2%未満」の割合が前回調査から低下したのに対し、「2%以上」の階層は軒並み上昇しました。

引上げなかった企業の内訳をみると、「今後の業績見通しが不透明」が13.0%と最も多い回答となりました。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	2024年3月調査
賃金を引上げる	59.3%	55.0%	40.4%	47.9%	60.0%	42.1%	51.9%	50.9%
1.0%以上2%未満	15.3%	20.0%	15.8%	13.7%	18.8%	0.0%	15.3%	22.4%
2.2%以上4%未満	27.1%	35.0%	21.1%	21.9%	25.0%	15.8%	24.0%	20.2%
3.4%以上6%未満	16.9%	0.0%	3.5%	8.2%	12.5%	21.1%	10.4%	7.1%
4.6%以上	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	3.8%	5.3%	2.3%	1.2%
賃金は引上げない	39.0%	45.0%	54.4%	52.1%	36.3%	57.9%	45.8%	48.6%
5.賃上げに見合う価格転嫁ができていない	10.2%	5.0%	8.8%	9.6%	5.0%	5.3%	7.8%	7.5%
6.同業や同地域内の他社が上げていない	1.7%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	10.5%	1.3%	2.2%
7.今後の業績見通しが不透明	11.9%	20.0%	7.0%	12.3%	18.8%	5.3%	13.0%	11.8%
8.売上の低迷や伸び悩み	6.8%	0.0%	12.3%	9.6%	2.5%	0.0%	6.5%	5.6%
9.これまでに賃金を引上げ済み	3.4%	5.0%	10.5%	11.0%	7.5%	0.0%	7.5%	10.6%
0.自社に従業員はいない(家族経営など)	5.1%	15.0%	14.0%	9.6%	2.5%	36.8%	9.7%	10.9%

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	202212	202303	202306	202309	202312	202403	202406	202409	202412	202503	202506	
総計	<業況>(実績)		-17.7	-33.4	-10.3	-6.1	-8.0	-37.0	-22.7	-16.9	-13.4	-29.2		
	<業況>(予想)		-18.6	-44.1	-19.3	-6.0	-9.2	-28.7	-14.6	-17.1	-13.1	-32.2	-14.3	
	<売上額>		0.9	-33.1	7.8	4.3	1.2	-37.3	5.9	2.2	9.6	-26.0		
	<売上額>(前年同期比)		1.9	-4.0	11.3	8.3	3.4	-17.4	3.7	4.1	-3.5	-10.4		
	<収益>		-10.9	-42.3	-4.7	-8.9	-13.6	-42.5	-9.3	-9.6	-2.2	-37.3		
	<収益額>(前年同期比)		-16.5	-19.6	-3.1	-4.3	-13.3	-27.3	-12.1	-10.8	-12.1	-22.4		
	<収益>(予想)		-19.9	-41.0	-7.7	-3.1	-13.2	-38.6	0.0	-5.6	-8.9	-31.2	3.6	
	<販売価格>		30.7	16.0	30.1	24.5	22.8	9.6	28.0	27.7	22.6	19.8		
	<仕入れ価格>		72.7	61.7	60.8	58.3	53.7	42.9	60.6	59.2	58.3	54.2		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-17.1	-24.2	-10.3	-6.1	-11.1	-20.8	-16.8	-10.5	-17.2	-23.1		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-36.0	-27.6	-31.3	-34.7	-34.6	-29.8	-38.2	-39.8	-42.0	-32.5		
	<残業時間>		0.6	-7.7	-0.3	-3.1	-4.3	-10.6	-5.9	-3.2	-4.1	-5.8		
	<借入難易度>【易 - 難】		-5.3	-5.5	-3.4	-4.0	-4.9	-3.7	-5.3	-6.4	-4.1	-6.2		
	<設備稼働状況>		-16.1	-11.7	-14.1	-11.7	-12.3	-3.2	-11.8	-13.7	-13.4	-15.9		
	<設備投資割合>(実績)【%】		30.4	26.7	26.3	25.8	26.5	23.6	21.7	29.3	24.5	27.3		
	<設備投資割合>(予定)【%】		21.7	20.5	24.5	23.2	20.9	16.4	22.4	20.2	24.8	19.4	23.7	
	製造業	<業況>(実績)		-22.0	-23.3	-13.6	-15.0	-19.3	-41.7	-21.7	-33.9	-37.3	-32.2	
		<業況>(予想)		-12.1	-45.8	-28.3	-16.9	-15.0	-45.6	-33.3	-26.7	-30.5	-47.5	-22.0
<売上額>			1.7	-26.7	-6.8	-15.0	-10.5	-41.7	-5.0	-11.9	15.3	-28.8		
<売上額>(前年同期比)			0.0	-5.0	3.4	-11.7	-12.3	-26.7	-1.7	-10.2	-20.3	-15.3		
<収益>			-30.5	-43.3	-25.4	-28.3	-15.8	-48.3	-21.7	-33.9	-6.8	-33.9		
<収益額>(前年同期比)			-35.6	-31.7	-13.6	-18.3	-12.3	-33.3	-23.3	-30.5	-33.9	-25.4		
<収益>(予想)			-1.7	-47.5	-18.3	-15.3	-23.3	-54.4	-18.3	-11.7	-13.6	-25.4	-6.8	
<販売価格>			42.4	26.7	44.1	25.0	26.3	11.7	30.0	11.9	22.0	25.4		
<仕入れ価格>			78.0	65.0	59.3	58.3	38.6	33.3	58.3	47.5	47.5	52.5		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-16.9	-21.7	-13.6	-13.3	-14.0	-33.3	-13.3	-15.3	-23.7	-27.1		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-42.4	-31.7	-22.0	-21.7	-19.3	-25.0	-36.7	-25.4	-39.0	-28.8		
<残業時間>			3.4	0.0	-5.1	-21.7	-12.3	-11.7	-16.7	-22.0	-11.9	1.7		
<借入難易度>【易 - 難】			-5.1	-5.0	-6.8	-10.0	-7.0	-5.0	-3.3	-8.5	-3.4	-8.5		
<設備稼働状況>			-25.4	-16.7	-18.6	-16.7	-8.8	-10.0	-3.3	-8.5	-18.6	-23.7		
<設備投資割合>(実績)【%】			40.7	38.3	30.5	28.3	35.1	23.3	18.3	32.2	16.9	30.5		
<設備投資割合>(予定)【%】			31.0	28.8	33.3	28.8	36.7	17.5	21.7	26.7	25.4	16.9	25.4	
卸売業		<業況>(実績)		-13.0	-13.0	-13.0	4.3	-17.4	-47.6	-28.6	-10.0	-35.0	-35.0	
		<業況>(予想)		-26.1	-39.1	-13.0	-4.3	-13.0	-21.7	-14.3	-23.8	-20.0	-45.0	-15.0
	<売上額>		-13.0	-30.4	17.4	13.0	-8.7	-33.3	14.3	-10.0	15.0	-25.0		
	<売上額>(前年同期比)		-13.0	8.7	-4.3	21.7	17.4	-14.3	-4.8	-10.0	5.0	-5.0		
	<収益>		-21.7	-39.1	8.7	4.3	-21.7	-42.9	-4.8	-20.0	0.0	-50.0		
	<収益額>(前年同期比)		-13.0	-4.3	-13.0	8.7	-17.4	-19.0	-28.6	-45.0	-20.0	-25.0		
	<収益>(予想)		-39.1	-34.8	-4.3	13.0	-17.4	-60.9	0.0	-28.6	-10.0	-25.0	0.0	
	<販売価格>		43.5	30.4	26.1	39.1	34.8	28.6	42.9	30.0	45.0	35.0		
	<仕入れ価格>		82.6	65.2	60.9	65.2	65.2	57.1	66.7	60.0	70.0	70.0		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-8.7	-13.0	-4.3	13.0	4.3	-4.8	-4.8	-5.0	-10.0	-20.0		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-17.4	-34.8	-43.5	-21.7	-30.4	-23.8	-19.0	-25.0	-15.0	-30.0		
	<残業時間>		-8.7	-4.3	-8.7	-13.0	-17.4	-9.5	-4.8	-5.0	-5.0	-10.0		
	<借入難易度>【易 - 難】		-4.3	0.0	8.7	13.0	-8.7	4.8	4.8	-5.0	0.0	-5.0		
	<設備稼働状況>		-17.4	-17.4	-21.7	-13.0	-8.7	-14.3	-19.0	-15.0	-15.0	-25.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		26.1	39.1	17.4	21.7	4.3	14.3	9.5	30.0	25.0	30.0		
	<設備投資割合>(予定)【%】		13.0	26.1	8.7	21.7	21.7	13.0	19.0	23.8	30.0	20.0	25.0	
	小売業	<業況>(実績)		-32.8	-44.3	-5.0	-13.1	-21.3	-57.6	-27.9	-37.9	-21.1	-38.6	
		<業況>(予想)		-25.0	-50.8	-24.6	-10.0	-14.8	-26.2	-13.6	-34.4	-15.5	-28.1	-17.5
<売上額>			3.3	-39.3	13.3	8.2	3.3	-49.2	11.5	-17.2	14.0	-28.1		
<売上額>(前年同期比)			-1.6	8.2	31.7	31.1	13.1	-27.1	-4.9	-5.2	-7.0	-5.3		
<収益>			-3.3	-47.5	1.7	-11.5	-23.0	-55.9	-3.3	-27.6	-7.0	-49.1		
<収益額>(前年同期比)			-14.8	-13.1	16.7	-1.6	-11.5	-44.1	-23.0	-22.4	-21.1	-26.3		
<収益>(予想)			-21.7	-39.3	-1.6	-8.3	-13.1	-29.5	1.7	-27.9	-8.6	-40.4	-1.8	
<販売価格>			57.4	34.4	56.7	36.1	41.0	27.1	52.5	43.1	43.9	35.1		
<仕入れ価格>			67.2	54.1	70.0	54.1	65.6	50.8	73.8	53.4	66.7	52.6		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-24.6	-34.4	-16.7	-13.1	-16.4	-27.1	-21.3	-17.2	-17.5	-31.6		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-23.0	-19.7	-25.0	-31.1	-31.1	-25.4	-36.1	-32.8	-40.4	-38.6		
<残業時間>			3.3	-1.6	5.0	4.9	0.0	-6.8	1.6	3.4	3.5	-10.5		
<借入難易度>【易 - 難】			-3.3	-3.3	-1.7	1.6	-4.9	-3.4	-4.9	-3.4	-1.8	0.0		
<設備稼働状況>			-13.1	-14.8	-21.7	-16.4	-18.0	-20.3	-18.0	-13.8	-7.0	-10.5		
<設備投資割合>(実績)【%】			16.4	23.0	26.7	27.9	14.8	15.3	16.4	36.2	19.3	22.8		
<設備投資割合>(予定)【%】			18.3	14.8	19.7	21.7	8.2	8.2	16.9	16.4	25.9	17.5	21.1	
サービス業		<業況>(実績)		-22.4	-34.6	2.6	-3.8	8.9	-20.3	-25.6	-7.8	-9.2	-32.9	
		<業況>(予想)		-36.4	-46.1	-26.9	3.8	-7.7	-10.1	-7.6	-12.8	-11.7	-26.3	-17.8
	<売上額>		-3.9	-23.1	30.8	17.9	10.1	-27.8	9.0	27.3	1.3	-26.0		
	<売上額>(前年同期比)		14.5	11.5	42.3	28.2	26.6	2.5	20.5	27.3	11.8	-5.5		
	<収益>		-11.8	-35.9	14.1	7.7	-3.8	-38.0	-1.3	16.9	-7.9	-28.8		
	<収益額>(前年同期比)		-3.9	-1.3	25.6	24.4	1.3	-11.4	2.6	15.6	3.9	-13.7		
	<収益>(予想)		-24.7	-42.1	-9.0	12.8	-9.0	-20.3	10.1	7.7	-10.4	-35.5	15.1	
	<料金価格>		23.7	15.4	26.9	33.3	32.9	17.7	26.9	41.6	22.4	28.8		
	<仕入れ価格>		80.3	73.1	64.1	62.8	63.3	51.9	65.4	74.0	67.1	65.8		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-25.0	-33.3	-14.1	-7.7	-21.5	-21.5	-23.1	-5.2	-15.8	-27.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-39.5	-26.9	-35.9	-42.3	-39.2	-34.2	-42.2	-45.5	-46.1	-28.8		
	<残業時間>		6.6	-5.1	5.1	7.7	-1.3	-11.4	2.6	5.2	-2.6	-8.2		
	<借入難易度>【易 - 難】		-10.5	-14.1	-10.3	-7.7	-7.6	-15.2	-16.7	-15.6	-10.5	-16.4		
	<設備稼働状況>		-27.6	-15.4	-16.7	-17.9	-24.1	-13.9	-23.1	-28.6	-23.7	-23.3		
	<設備投資割合>(実績)【%】		32.9	20.5	26.9	25.6	32.9	31.6	32.1	28.6	27.6	30.1		
	<設備投資割合>(予定)【%】		24.7	26.3	25.6	25.6	23.1	24.1	30.4	23.1	27.3	22.4	28.8	

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	202212	202303	202306	202309	202312	202403	202406	202409	202412	202503	202506	
建設業	<業況>(実績)		-7.1	-46.4	-25.0	-7.1	-8.2	-37.3	-20.5	-4.9	4.8	-22.5		
	<業況>(予想)		-4.7	-41.7	-10.7	-6.3	-2.4	-40.0	-14.5	-6.0	-1.2	-31.3	-7.5	
	<売上額>		6.0	-46.4	-5.0	-1.2	0.0	-43.4	0.0	0.0	8.4	-25.0		
	<売上額>(前年同期比)		0.0	-32.1	-18.8	-10.6	-14.1	-25.3	-8.4	-2.5	-10.8	-15.0		
	<収益>		-2.4	-48.8	-13.8	-16.5	-15.3	-43.4	-19.3	-8.6	2.4	-35.0		
	<収益額>(前年同期比)		-19.0	-41.7	-31.3	-22.4	-28.2	-28.9	-15.7	-13.6	-10.8	-22.5		
	<収益>(予想)		-25.9	-44.0	-7.1	-11.3	-14.1	-47.1	1.2	3.6	-4.9	-32.5	2.5	
	<請負価格>		13.1	-3.6	17.5	10.6	0.0	-9.6	13.3	19.8	10.8	0.0		
	<仕入れ価格>		78.6	65.5	65.0	64.7	50.6	41.0	59.0	66.7	61.4	51.3		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-13.1	-17.9	-7.5	-1.2	-4.7	-14.5	-16.9	-11.1	-19.3	-12.5		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-47.6	-26.2	-37.5	-49.4	-50.6	-36.1	-43.4	-56.8	-51.8	-41.3		
	<残業時間>		-3.6	-22.6	-3.8	-4.7	-3.5	-14.5	-16.9	-7.4	-6.0	-7.5		
	<借入難易度>【易 - 難】		-3.6	-3.6	-2.5	-5.9	-1.2	4.8	1.2	0.0	0.0	0.0		
	<設備稼働状況>		-4.8	-3.6	-3.8	-1.2	-3.5	-1.2	-3.6	-6.2	-7.2	-8.8		
	<設備投資割合>(実績)【%】		39.3	29.8	31.3	29.4	35.3	30.1	26.5	29.6	36.1	31.3		
	<設備投資割合>(予定)【%】		22.4	16.7	31.0	23.8	21.2	18.8	25.3	19.3	25.9	24.1	25.0	
	不動産業	<業況>(実績)		10.5	5.0	-5.3	26.3	10.5	-15.0	0.0	5.3	10.5	0.0	
		<業況>(予想)		0.0	-26.3	10.0	0.0	-5.3	-21.1	10.0	10.5	0.0	-10.5	5.3
<売上額>			5.3	-20.0	-15.8	10.5	10.5	-5.0	26.3	26.3	10.5	-15.8		
<売上額>(前年同期比)			-5.3	5.0	-10.5	-15.8	-15.8	-10.0	42.1	26.3	21.1	-15.8		
<収益>			5.3	-25.0	-15.8	10.5	0.0	0.0	15.8	21.1	26.3	-42.1		
<収益額>(前年同期比)			-5.3	0.0	-21.1	-21.1	-10.5	-25.0	31.6	26.3	21.1	-31.6		
<収益>(予想)			0.0	-15.8	5.0	0.0	10.5	-31.6	5.0	15.8	-5.3	-5.3	15.8	
<販売価格>			0.0	-5.0	-26.3	-5.3	0.0	-20.0	-5.3	5.3	-10.5	-10.5		
<仕入れ価格>			5.3	10.0	5.3	15.8	21.1	5.0	5.3	21.1	5.3	15.8		
<資金繰り>【楽 - 苦】			10.5	-5.0	15.8	0.0	10.5	-5.0	0.0	0.0	0.0	-15.8		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-15.8	-40.0	-21.1	-5.3	-5.3	-20.0	-15.8	-26.3	-26.3	-5.3		
<残業時間>			-10.5	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	15.8	21.1	0.0	5.3		
<借入難易度>【易 - 難】			0.0	5.0	10.5	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	-10.5	-5.3		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

